

1 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成26年1月30日（木） 15：00～18：00

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 小坂支部長

常 議 員 加賀尾、聲 高、佐 藤、田 代、福 田
飯 田、小 椋

支部監事 富 山

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）議事録確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）1 月度本部理事会報告の件

- 支部長より、1月20日(月)に開催された理事会の報告が行われた。
理事会の主な報告としては、「代議員の交代について」、「2014年特色ある支部活動企画審査報告」、「終身正会員待遇について」、「委託研究の受託について」、「委託研究取扱規程の変更」、「2014年度 建築会館(本部)大規模修繕工事「ホール天井耐震対策工事／ホール照明設備・調光装置更新工事」の実施について」、「2013年度日本建築学会大会(北海道)の決算報告および剰余金の扱いについて」、「2014年度日本建築学会大会(近畿)の参加費について」、「サーバーデータ・事務局メールのバックアップ体制の構築および、災害発生時の本会ホームページの対処」などであった。

（3）支部報告 1. 事業報告 2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

（4）支部研究発表会プログラム編成委員決定の件

- 来年度の研究発表会プログラム編成会議を3月25日(火)10時から開催するにあたり、常議員学術幹事(7名)と常置研究部主査を中心に委員(23名)を委嘱することとした。

（5）卒業設計競技審査員決定の件

- 昨年からの留任審査員については、引き続き委嘱することとした。
- 「大学の部」および「短大・高専・専修学校の部、工業高校の部」の新任審査員については、役員会の席上にて依頼先に所属する常議員などから候補者を推薦することとした。

- 「短大・高専・専修学校の部、工業高校の部」の審査員(7名)については、留任審査員が2名となっているので、特例措置として退任予定の佐野こずえ君に第68回審査会にも審査員として引き続き就任するよう飯田常議員から打診することとした。

(6) 平成26年度通常総会(5月23日)当日のスケジュールについて

- 5月23日(金)に開催される当支部通常総会および一連の付随行事に関して、事務局より当日のタイムプログラムに沿って説明が行われた。
- 通常総会の前に開催する支部役員会は、12時30分から14時まで総会会場にて開催することとした。
- 開催場所は昨年を使用した会場ではなく、大阪科学技術センター4階401号室に変更したことが事務局から報告された。

(7) 吉野会長の支部訪問日程について

- 会長就任2年目に各支部訪問を実施されていることに伴い、支部では慣例に従い4月度役員会の前に訪問していただくことを第一希望として本部へ通知することとした。第二希望は、3月度役員会日(27日(水))として合わせて本部へ通知することとした。
- 支部役員会は、毎回と同じく会長との懇談が終了した後に開催することとした。

【事務連絡】

本部より吉野会長は、当支部4月度役員会当日(18日(金))の11時30分から14時まで当支部を訪問されるとの連絡がありましたので、役員全員の出席をお願いいたします。なお、会場はセンター内の会議室を使用します。

(8) 2014年度 大会(近畿)実行委員会からの報告

- 事務局より、本部(執行部)コア会議の内容について報告があった。
- 実行委員会総務部会の活動については、部会の委員でもある富山支部監事から報告があった。
- 実行委員会事業部会の活動については、部会の委員でもある田代常議員と加賀尾常議員から報告があった。

(9) 当支部近代建築部会による京都府立鴨沂高等学校耐震診断結果報告の件

- 近代建築部会から提出のあった、西澤英和氏(関西大学教授)で纏められた診断結果報告書が出席役員に配布された。
- 役員からは、報告書の内容および取扱いについて意見が述べられた後、役員会の対応について検討された。
- 検討の結果、役員会の判断(決議)に関しては、提出のあった部会主査に支部においていただき、口頭にて伝えることとした。

【事務連絡】

事務局より近代建築部会の笠原主査に連絡したところ、2月27日(木)の午前中に来部することを希望されました。

支部長に相談しましたところ日程についてはご了解が得られましたので、役員にも出席のご予定をお願いいたします。